

授業科目	CS1H47	2単位	選択	演習	1年通年	担当教員	仲条幸一 板橋華子 山口瑞徳						
	幼児音楽II						岡部玲子 山本紀乃						
授業の概要	① 幼児の感性や創造性を豊かにするための手段として、ピアノの演奏や子どもの歌の伴奏ができることを目標とする。 ② 個々の進度に応じた個人レッスンを中心に授業展開し、次回レッスン時までの個別課題を毎時提示する。 ③ 個人の練習は授業時間のみならず、毎日の継続した取り組みが大切となる授業である。												
到達目標					学習成果Ⅰ		学習成果Ⅱ			学習成果Ⅲ			
					①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
1. 幼児の感性や創造性を豊かにするためのピアノ演奏技能を獲得する。					○	○		○				◎	
2. ピアノの演奏技術を修得しながら、保育現場において実用可能な確かな音楽の知識・技能・表現力を獲得する。					○	○		○		○		◎	
3. 豊かなイメージをもって子どもの歌や童謡を歌いながらピアノを弾くことが出来る。					○			○		○		◎	
凡例 ◎：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために特に重要な目標、○：学習成果Ⅰ～Ⅲを獲得するために重要な目標 査定項目①～⑨はVページ参照													
	主 題	準備学習	本時の学習内容及到達目標					復 習					
1	オリエンテーション	シラバスに目を通し、授業内容について理解しておく。	1年間の授業展開や個人レッスンの進め方について理解し、現在のピアノ習熟度を担当教員と共有する。チェックシート「曲を仕上げるまで」に沿った学習法及びテキストの活用法を説明する。					チェックシートに沿った練習方法を確認し、課題が与えられた場合はその課題を練習する。					
2	(個別指導) 教本のエチュード1・C-durのスケールとカデンツ	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。ハ長調のスケールとカデンツを体得する。					ハ長調のスケール、和音、主和音・属七の和音に関する課題と、指導された内容を復習する。					
3	(個別指導) 教本のエチュード2・G-durのスケールとカデンツ	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。ト長調のスケールとカデンツを体得する。					ト長調のスケール、和音、主和音・属七の和音に関する課題と、指導された内容を復習する。					
4	(個別指導) 教本のエチュード3・D-durのスケールとカデンツ	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。二長調のスケールとカデンツを体得する。					二長調のスケール、和音、主和音・属七の和音に関する課題と、指導された内容を復習する。					
5	(個別指導) 教本のエチュード4・4月の月の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。4月の月の歌の弾き歌いを練習する。					教員から指導を受けた課題を復習する。					
6	(個別指導) 教本のエチュード5・5月の月の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。5月の月の歌の弾き歌いを練習する。					教員から指導を受けた課題を復習する。					
7	(個別指導) 教本のエチュード6・6月の月の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。6月の月の歌の弾き歌いを練習する。					教員から指導を受けた課題を復習する。					
8	(個別指導) 教本のエチュード7・7月の月の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。7月の月の歌の弾き歌いを練習する。					教員から指導を受けた課題を復習する。					
9	(個別指導) 教本のエチュード8・8月の月の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。8月の月の歌の弾き歌いを練習する。					教員から指導を受けた課題を復習する。					
10	(個別指導) 教本のエチュード9・F-durのスケールとカデンツ	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。ハ長調のスケールとカデンツを体得する。					ハ長調のスケール、和音、主和音・属七の和音に関する課題と、指導された内容を復習する。					
11	(個別指導) 教本のエチュード10・小テストI	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	小テストIを受講し、結果のフィードバックを得る。					教員から指導を受けた課題を復習する。					
12	(個別指導) 教本のエチュード11・「おべんとう」の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。「おべんとう」の歌を練習する。					教員から指導を受けた課題を復習する。					

13	(個別指導) 教本のエチュード12・「おべんとう」の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。「おべんとう」の歌を練習する。	教員から指導を受けた課題を復習する。
14	(個別指導) 教本のエチュード13・「おべんとう」の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。「おべんとう」の歌を練習する。	教員から指導を受けた課題を復習する。
15	前期末試験課題曲	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	前期末試験課題曲を練習する。	前期末試験課題曲を復習する。
16	(個別指導) 教本のエチュード14・9月の月の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。9月の月の歌の弾き歌いを練習する。	教員から指導を受けた課題を復習する。
17	(個別指導) 教本のエチュード15・10月の月の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。10月の月の歌の弾き歌いを練習する。	教員から指導を受けた課題を復習する。
18	(個別指導) 教本のエチュード16・11月の月の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。11月の月の歌の弾き歌いを練習する。	教員から指導を受けた課題を復習する。
19	(個別指導) 教本のエチュード16・小テストII	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	小テストIIを受講し、結果のフィードバックを得る。	教員から指導を受けた課題を復習する。
20	(個別指導) 教本のエチュード17・12月の月の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。12月の月の歌の弾き歌いを練習する。	教員から指導を受けた課題を復習する。
21	(個別指導) 教本のエチュード18・1月の月の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。1月の月の歌の弾き歌いを練習する。	教員から指導を受けた課題を復習する。
22	(個別指導) 教本のエチュード19・2月の月の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。2月の月の歌の弾き歌いを練習する。	教員から指導を受けた課題を復習する。
23	(個別指導) 教本のエチュード20・3月の月の歌	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。3月の月の歌の弾き歌いを練習する。	教員から指導を受けた課題を復習する。
24	(個別指導) 教本のエチュード21・小テストIII	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	小テストIIIを受講し、結果のフィードバックを得る。	教員から指導を受けた課題を復習する。
25	(個別指導) 教本のエチュード22・歌唱活動としての歌1	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。歌唱活動の展開に関する学習と、歌の伴奏を練習する。	教員から指導を受けた課題を復習する。
26	(個別指導) 教本のエチュード23・歌唱活動としての歌2	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。歌唱活動の展開に関する学習と、歌の伴奏を練習する。	教員から指導を受けた課題を復習する。
27	(個別指導) 教本のエチュード24・歌唱活動としての歌3	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。歌唱活動の展開に関する学習と、歌の伴奏を練習する。	教員から指導を受けた課題を復習する。
28	(個別指導) 教本のエチュード25・歌唱活動としての歌4	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。歌唱活動の展開に関する学習と、歌の伴奏を練習する。	教員から指導を受けた課題を復習する。
29	(個別指導) 教本のエチュード26・歌唱活動としての歌5	指導教員からの指示を受けて個人練習を行う。	指導教員からの指示を受けたテキストより、エチュードの演習に取り組む。歌唱活動の展開に関する学習と、歌の伴奏を練習する。	教員から指導を受けた課題を復習する。
30	後期試験課題曲	後期試験課題曲の仕上げをしておく。	後期末試験課題曲の完成に向けて授業展開する。	後期末試験課題曲の完成に向けて練習する。
成績評価	小テストと前期末試験と後期末試験のテスト結果が90%、授業の取り組みを10%とする。 なお、小テストと前期末試験と後期末試験で弾くピアノ曲については、その曲が完成するまで再テストを行う。			
教員からのコメント	<p>ピアノの演奏技術を向上させるには、毎日の練習を続けることが何よりも大切です。ピアノ担当教員は毎回のレッスン時に、皆さんのレベルに合わせた課題とアドバイスを渡します。教員からの助言を踏まえて、コツコツ毎日積み重ねて練習をしましょう。自宅に生のピアノを所持していない学生も、短大のピアノレッスンセンターを活用し、なるべく生のピアノに触れる機会と時間を増やしながらかその音を聴き、表現力を身につける為に努力しましょう。</p> <p>また、「より良い音楽表現とは何か」を考えることも大切です。偏った音楽鑑賞ではなく、さまざまなジャンルの曲（日本の音楽や西洋のクラシック、アニメの曲や子どもの歌など）に触れ、表現の在り方や構造、仕組みに興味を持つと、更に自らの表現力を向上させることに繋がるでしょう。</p> <p>年間の授業の中で小テストを数回実施します。詳細は、その都度指示します。</p>			
教科書	書名 改訂 幼稚園教諭・保育士養成課程 幼児のための音楽教育 著者 石井 恵子、大見 由香 他 発行所 教育芸術社	推薦図書	入学後の個人レッスンの進行状況を踏まえ、「教職課程のための大学ピアノ教本」の他、レベルに合った練習曲が記載されたテキストを購入するべき担当教員から推薦する。購入については、教員の指示に従うこと。	